

## 橋田 昌弘 氏の学位論文審査の要旨

### 【論文題目】

放射線診療における医療安全の達成度の定量評価に関する研究  
(Study for quantitative evaluation of achievement level for clinical safety in a radiology department)

【学位の種類】 博士 (保健学)

### 【論文審査の結果の要旨】

放射線診療における医療安全の達成度の定量評価のために、危険予知トレーニングに、free-response receiver-operating characteristic (FROC) 解析を取り入れた危険予知能力の定量化の手法を考案した。本手法により、FROC 解析で得られる正確さの指標 (figure of merit: FOM) で、危険予知能力を定量化できる可能性があり、本手法の有用性を検証した。

熊本大学病院中央放射線部で過去 10 年間に発生したインシデントレポートの分析に基づく FROC 解析の結果、技師の診療経験年数と FOM では有意差がなく、トータルの診療経験年数より、その診療現場の知識や直近の経験が危険予知能力に影響を及ぼす可能性が高かった。また、DVD 視聴による医療安全トレーニングは、危険予知能力を向上させる効果を持つことが推察され、本手法が、危険予知能力の評価のためのツールになることが示された。

本研究は、放射線診療における医療安全の達成度の定量評価のために、FROC 解析を用いて危険予知能力を定量化する手法を考案し、FOM を用いることで、技師の経験年数、職種の違い、安全トレーニングの効果の危険予知能力への影響を定量化した。

### 【最終試験の結果の要旨】

公開審査では、研究の意義、成果、今後の課題などについての質疑応答が行われ、申請者からは適切な解答と考察が発表された。以上より本研究は学位授与に値するものと評価された。

### 【審査委員会】

主査	医用画像学担当教授	荒木不次男
副査	医用理工学担当教授	船間 芳憲
副査	医用理工学担当教授	白石 順二